

# やまめ

ハツケーヨーイ  
のこったのこった

— 十五夜子供相撲

議員8人体制がスタート

新議長に岡本 正氏

林業センターを短期居住施設へ

- ・一般質問
- ・改選後議員8人の抱負
- ・村人インタビュー



## 第22代議長就任

# 8人で力を合わせて



議長 五木村 岡本 正

就任に当たり一言ご挨拶申し上げます。村議会も先の改選に  
より前回より2人少ない8人で  
スタートしております。改選後  
の初議会において議長に選任さ  
れ、背負った重責を痛感してお  
ります。微力ではありますが、  
議員各位のご協力を得ながら、  
与えられた職責を全うしていく  
所存でございます。

さて、皆様もご承知のとおり、本村は「ふるさと五木村づくり計画」  
を作成して、安心して住み続けることができ、誇れる「ふるさと五木村」  
を目標に取り組んでおります。しかしながら、現状は人口減少と少子高  
齢化が進んでおります。何としてもこの状況に歯止めをかけなければな  
りません。これまで取り組んできた事業の成果をチェック検証し、成果  
が十分でないものについては、執行部と議論しながら、てこ入れをして  
いかなければならないと考えております。村の発展と住民福祉の向上を  
目指し、議会、執行部と力を合わせて取り組んでいく所存でありますので、  
今後ともご指導ご鞭撻をよろしく願います。

最後になりますが、村民の皆様のご健勝を心からご祈念申し上げ、就  
任のご挨拶いたします。



# — 議会構成、新たな体制でスタート —

平成 29 年 7 月 23 日に行われた五木村議会議員選挙の結果、新たな議員が選出され、8 月 8 日に初議会を開催、議長に岡本正議員、副議長に早田吉臣議員を選出した。

なお、各委員会、一部事務組合、議会選出監査委員などの構成は図のとおりです。



# こんなことが 決まりました

## 林業センターを短期居住施設へ改修

五木村へ移住定住を促進するために林業センターを改修。村へ移住、定住を希望する人が、短期間（約1年程度）定住し、五木村の生活環境、就労の場を実際に体験、実現する施設として設置する条例を制定した。

平成29年9月19日、第3回五木村議会定例会を開会。

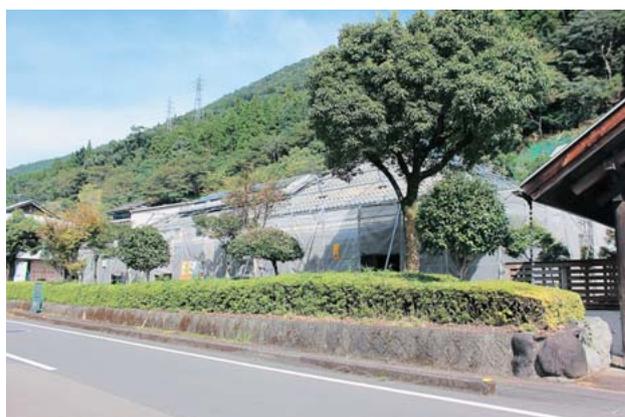
会期を9月21日までの3日間とした。議案については、「報告…2件」「条例の制定…2件」「人事案…1件」「条例の一部改正…2件」「補正予算…5件」「決算認定…10件」の合計22案件が提出された。「平成28年度の決算認定」については、決算審査特別委員会を設置、委員長に岡本精二議員、副委員長に川邊正美議員を選出して特別委員会で審査することを決定した。

条例の制定では、副村長を近く任命する予定が無いとして「副村長を置かない条例」と林業センターを改修して「短期居住施設条例」を制定する条例、

一般会計の補正では、当初4億

8,841万円を追加し総額31億9,331万5千円となる補正予算の提案があり、説明の中で、水没予定地東部エリア整備監理業務委託料が含まれていたため案件は慎重な議論が必要と議会より意見が出て、村長は予算案を訂正して提出。

その結果、宮園地区観光交流拠点整備工事4,470万円、コメ生産農家の玄米保冷庫への補助申請の補助及び交付金50万8千円を含む、8,475万4千円を追加し歳入歳出それぞれ27億8,965万9千円として、採決の結果、提出議案合計22件と追加議案を議員提案で意見書提出1件があり、全議案とも全会一致で賛成可決した。



工事中の林業センター

# 主な一般会計補正予算（9月定例会）

企 画 費	宮園地区観光交流拠点整備監理業務委託	3,153,000 円
	宮園地区観光交流拠点整備工事	44,700,000 円
農 業 振 興 費	農業振興補助金（コメ保冷庫等）	508,000 円
観 光 費	観光宣伝広告費（西鉄関係）	260,000 円
	瀬目公園管理委託	158,000 円
道路橋梁災害復旧費	道路災害復旧工事（平成 29 年災）	12,819,000 円

## 《人事案》

○教育委員会委員の選任で山本豊さん（辰迫）を教育委員に選任、全会一致で同意。



## 第 5 回 臨 時 会

### 村道白蔵線地すべり調査・対策検討に

# 2, 8 0 0 万円

平成 29 年 8 月 8 日の臨時会では議案が第 49 号から第 52 号の案件も提案された。

その内容は、工事請負契約で、林道八重線の工事請負契約の変更、熊本県市町村総合事務組合の規約の変更、平成 29 年度一般会計補正予算案が提案されすべて賛成多数で可決した。

## 一般会計の補正

企 画 費	五木源パーク大屋根底設置工事 <small>おおやねひさし</small>	5,770,000 円
児 童 福 祉 総 務 費	給食用食材保冷庫購入（保育所）	459,000 円
観 光 費	観光施設修繕（白滝公園内）	789,000 円
道路橋梁災害復旧費	村道白蔵線地すべり調査・対策検討業務委託	28,000,000 円



藤本新一 議員

# 林業担い手対策には就業環境整備をにな

## 和田村長 森林環境税等で検討したい

### 若者の定住と雇用の場対策

**質問** 若者の定住と雇用の場創出はセットで行う必要があるが。

**村長** 林業センターを短期居住者向けに改修し五木の習慣や体験をする移住者対策がある。

**質問** 企業の参入がない中で公設民営で雇用の場を作る考えは。

**村長** JNCの受注が伸び雇用も増え振興公社で収益事業ができる一般建設業許可も県で受理され資格を取るように計画をしている。

**質問** 村内の企業は求人をしていないが応募がない。全国及び外国人も働き生産年齢人口を増す必要があるが。

**村長** 学校の進路指導で安心し送り出せる都市の企業に送り出す傾向にあるが五木の魅力を出して雇用を求めらる。

**質問** 通勤圏にある八代市に雇用の場を求める考えは。

**村長** 五木に住み八代市に通える体制を整えればと考えている。

### 林業の担い手育成対策

**質問** 我村の森林を守る林業担い手をどう育成しているのか村長の考えは。

**村長** 今県で検討をしている。ただいている林業研修所、林業大学校を五木に設置していただき林業技術者の育成をするようにお願いをしている。

**質問** 林業担い手対策は就業環境整備が重要で労力に対する対価が少ない。民有林の事業は投資効果がなく補助金内作業で働く方へ負担になっており、公益的機能がある森林は全国民で負担し森林を守る必要がある。村長の考えは。

**村長** 森林環境税の導入に向け12月頃結論を得る。一世帯1,000円として500億円程度になり市町村に直接交付する計画もある中で対応を考えている。

**質問** 議員立法で提案が予定されている過疎自治体に対し、農林業で雇用の場を作る計画もあり、情報収集を早くし対策が必要では。

**村長** 作業者の通年雇用が重要で森林組合に通年雇用に対する助成金を交付している。

**質問** 農地、宅地、山林が財産的な価値もなくなり所有者不明地が増えている。我村でも対策が必要では。

**村長** 把握する職員の体制が十分でなく任期付き職員を採用し対応が必要と思っている。

**村長** 「住みよい村づくり推進協議会」で対策を検討する段階になっている。

**質問** 高齢者の方が心配される梅雨時、台風、積雪時等に一時避難住宅が必要でないか。

**村長** 福祉協議会の2階で対応をしているが、検討したい。

**質問** 村内の住環境は高齢者が住むには各種整備が必要であるが年金生活では、その負担が厳しく対策が必要でないか。

**村長** 住み慣れた所が良いところも多くあり、安否確認や買い物支援等を行っているが空き屋が増加する状況にあり持ち主と協議し高齢者住宅とする必要がある。

### 安全で安心して住める対策は

**質問** 高齢者向け住宅を29年度から取り組む村長の発言があったがどうなっているのか。



過酷な下刈作業



# 山林の買い取り情報は

和田村長 ある程度受けている



早田吉臣 議員

**質問** 副村長を置かない条例を提案されたが、村長の仕事に支障はないのか。

**和田村長** 支障はある。必要だと思うが、4年の途中での退任となるので、情勢を総合的に勘案した場合、職員にも多忙となるが、我慢してお願いしていきたい。

**質問** ふるさと村づくり計画は平成30年度が区切りの年度となる。その検証作業などで副村長のような人材が必要になるのでは。

**村長** 検証作業は職員で対応しながら、熊本県も同時に検証を行っているので一緒に検証作業していくと思っている。

**質問** 副村長の給与が年収

約700万円、商売の目から見るとその4、5倍以上の売り上げを求められる。

その半分、350万円の任期付き採用は考えられないか。

**村長** 期限付き採用に適当な方がおられればと思うが、公募してもなかなかいない現状である。

**質問** 人材育成のために勉強しながらインターンシップなどを活用し人材を育てる考えはないか。

**村長** 昨年大学卒業の方が五木に住んで仕事をしたい希望の方がおられたが、家族が単身で五木に来る事には賛成しかねると断念された例もある。

## 村の財産管理について

**質問** 少子高齢化により山林を手放したいという人が出た場合、その基準などは設けられているのか。

**農林課長** 2015年2月に議会の経済常任委員会と村の購入に係る運用基準案を協議してきたが、結論まで至っていないので早急に協議していきたいと思う。

**質問** 平成20年9月定例会

で「外国資本から森林を守る」という意見書を提出している。その様な山林開発が懸念されるが今度森林法が改正されて、把握が村で出来る様になるのか。

**村長** 県がいくつかの情報をもっていて、こんな動きがあるよという状況程度は受けている。

**質問** 基準に満たない山林を国内の企業に買い取ってもらい水源涵養のために活用してもらうことは考えられないか。

**村長** CO<sub>2</sub>買い取り等があるが具体的な話が現時点ではないので、村の所有として取得していきたい。

**質問** 公用車やパソコンの管理状況はどう行っているのか。

**村長** 公用車については各課で管理。パソコンは、セキュリティも含めて委託会社と協議を行っている。



公用車の車庫



黒川麻里子 議員

# 定住に向けた今後の取り組みは

## 和田村長 短期入居住宅で体験していただきたい

### 移住・定住政策について

**質問** 本村の若者の数を増やすには移住者の呼び込みが不可欠だが、移住者が増えたところで定住に至らなければ意味がない。移住・定住政策を始めてからこれまで、転入されてきた方々の中で3年以上定住されている方の割合はどのくらいか。

**ふるさと振興課長** 平成22

された方も3年以上定住された方としてカウントしている。  
**質問** 定住に至らなかった理由が分かるのであれば分かる範囲でお答え頂きたい。また、原因の分析と今後の方針は。

た再移住、よそに出られるということがある。今後は短期入居住宅で一度体験できるかという判断をして頂きたい。  
**質問** 定住に至らなかった原因について改善して次に繋げることが重要かと思う。村外から転入されてきた方や転出される方を対象とした、詳細な聞き取り調査等はなされているか。

**村長** 定型的なマニュアルがあるわけではないが、できるだけ聞き取りを実施している。

### 「住み良い」むらづくり ビジョンについて

**質問** 高齢者向け住宅の話があるが、村内には五木の友や保健センターが既にあり。高齢者向け住宅はこれらの施設とどう違うのか。

**保健福祉課長** 保健セン

ターの宿泊については、60歳以上の一人暮らし、または二人暮らしの方で生活に不安がある方が利用できる。入居者が要介護1以上になった場合は他の介護施設にお移り頂くことになる。五木の友は要介護認定を受けた方しか利用できない。また、ご自宅から通って頂くのが基本。一泊1300円を頂いている。高齢者向け住宅はストレスも考慮し家庭菜園を備えた住宅の案が出た。

**質問** 体が動くうちは自宅に住み続けたいという声が多いと感じる。個人的には集落支援員の配置やコミュニティナースの採用など、ソフト面でのサポートの方が雇用の創出や移住者の増加、集落の維持が見込める上、お年寄りのご意向に沿えるのではないかと感じて

いるが、土地取得から建設、維持管理と莫大な費用がかかる方法を選択した理由は。  
**村長** まだ具体的な動きに入ったわけではないのか検討している段階である。

**質問** 仮にそういった土地があるのであれば、若い世代のために使って頂きたい。五木村では起業したくても空き店舗や土地があるわけではないので、チャレンジショップやサテライトオフィス等に利用して頂きたいが、村長のお考えは。

**村長** 頭地代替地で具現化は難しい。水没地や地盤の改良等いくつかの選択肢を模索している。



保健センター（生活支援ハウス）

—新コーナーがスタート—

親しみやすい紙面づくりをめざして漫画のコーナーを設けました。ご意見・ご感想をお寄せください！



ねえねえ、いつきちゃん  
議会って何をする  
ところなの？

議会は住民の  
代表として選挙で  
選ばれた議員が  
執行部(役場)が  
提出した  
村の政策について  
問題がないか  
確認して  
決定する  
ところだよ！

例えば

これか  
やりたい!!

ふむふむ  
どれどれ...

いつきちゃん  
つばきちゃん

ぎかい  
議会ってなあに？

みんなに同じ分だけ  
ごはんをあげよう！

でも、ゾウさんは  
体が大きいから  
みんなと一緒に  
おなががいっぱいに  
ならないんじゃない？

いつきちゃん、  
ゾウさんには  
おおめにごはんを  
あげようよ！



そうだよね。  
今のつばきちゃんみたいに

なにかをするとき、  
問題がないかを考えて  
注意したり、質問したり、  
提案するのが  
議会の役割なんだよ！

なるほど！  
みんながしあわせに  
なれる方法を  
考えているんだね！

# 8人の抱負

みんなで村づくり

岡本 正議長



先の村議会議員選挙で、4回目の当選をさせて頂いたばかり、有難うございました。本村の大きな課題は、人口減少と少子高齢化が加速していることとあります。何としてもこの状況に歯止めをかけていかなければなりません。厳しい状況ではありますが、林業振興や観光振興、地場産業の支援や企業支援などで雇用の場の確保など、それぞれの事業所や執行部と共に力を合わせて取り組んでいかなければならないと考えております。今後とも皆様方のご指導ご鞭撻をよろしく願います。

活力ある村をめざして

岡本 精二議員



先の村議会議員選挙において、3期目の当選をさせて頂き、村民の皆様へ感謝とお礼を申し上げ責任の重さを痛感し、御期待に答えるよう努力してまいります。

今回の選挙からは議会改革の一つとして、議員定数が8人となり責任の重さを新たに感じております。今後は若い人が立候補できる環境づくりと、議会と村民皆様が交流できる意見交換などに取り組み「活力ある村づくり」をめざして、いきたいと思います。他にも山積みする課題がありますが、解決に向けて努力することが私たちに課せられた責務でありますので今後とも村民の皆様へ御指導と御鞭撻をよろしく願います。

誠実に、確実に、実行

早田 吉臣議員



任期満了に伴い5度目の議席をお与え頂きましたこと、村民の期待に応える責任の重さを更に認識し身が引き締まる思いでございます。

五木村の人口は、現在1100人と熊本県下で最も少なく、高齢化が進んだ村となつてしまったこと。4期、16年間、村議会議員として努力不足であったと反省をしているところです。これからの4年間、村民皆様のご意見を伺い、そして新たな施策や政策を提案して、小さくても持続できる自治体となるように努力したいと考えています。若者世代が、一人でも多く五木村に住まえる環境づくりを目指し、立候補の時の気持ち「誠実に、確実に、実行」をモットーに頑張りたいと思いますので、どうか、私を見かけた時は、お声をかけて頂き、ご意見やご指導をよろしくお願い致します。

振興等の取り組み

藤本 新一議員



村民各位のご支援により、3期目の当選ができた御礼を申し上げます。少子高齢化が進む中で、若者の定住、生産年齢人口を増す、林業の村として木材の付加価値をつける、林業の担い手の育成対策、高齢化に伴う住環境整備等重要で取り組む考えであり、村民の方のご助言をお願い致します。

# 改選後議員

次世代へ手渡せる元気な  
村づくり

中村 俊也議員



先の選挙で4度目の議席をいただきました。日頃より皆様方には、親身なご指導や叱咤激励を頂き、感謝申し上げます。今回は、議選による監査委員及び総務常任委員長等の重責を任せて頂き、さら

身の引き締まる思いです。村民の方々の声を身近にしっかりと聞き、ぶれない信念をもって、災害に屈しない村作り、教育の充実、働ける場の確保、各分野における次世代の育成、福祉の充実を通して、元気な五木村の実現のために頑張っていきます。ともに、誇りの持てる村づくり、次世代へ手渡せる村づくりをしていきましょう。

住み続けたい村づくりを  
目指します

黒川麻里子議員



7月の村議会議員選挙にて当選の栄誉を賜りましたこと、また、村外からの移住者であり、若輩者である私に、村政に関わる機会を与えて下さったことに心より御礼申し上げます。

県内一高齢化率の高い本村で、高齢者を支えていくのは若い世代です。移住者目線で若い世代の負担を減らし、定住者を増やすことを最重要課題とし、取り組んでいく所存です。責任の重さに身の引き締まる思いですが、住みやすい・住み続けたい村にするため尽力して参る所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

「豊かな資源を活かした  
住みやすい村づくり」を  
目指して

川邊 正美議員



7月に行われました、議会議員選挙では皆様のご支援を賜り当選の栄誉を勝ち取る事ができました。心より感謝を申し上げます、と共に改めて身の引き締まる思いと責任の重大さを痛感しております。

これからの五木村の発展と、安心安全で住みやすい村づくりに向けて全力で取り組んでまいります。今後とも村民の皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

村の再建に向け努力

西村 久徳議員



先の村議会選挙において再度の当選をさせて頂きました事、村民の皆様にご感謝申し上げますと共に責任の重さを強く感じています。本村は他の町村にない村の存亡と言われる川辺川ダム建設問題が半世紀に渡る苦難の道のりで村の再生には容易ならざるものがあります。

そして県下一の高齢化と過疎化が急速に進み、村の将来が危惧される現状が直面しており、難題山積みしています。これらを打破するため村の再建と村民の福祉向上に向け真剣に取り組んでまいります。村民の皆さまの忌憚のない御意見ご指導をお願いいたします。

追跡

あれから  
どうなった？

# 国道445号九折瀬地内

## ●事業概要



現在の進捗率 37% (10月時点)



施工前



施工中

## 五木村で暮らし

いわもとあきひろ  
岩本章裕さんに  
聞きました。



熊本市から五木に移住してきた岩本と申します。今年の5月より五木村森林組合で植林、下刈りなどを行っています。移住のきっかけは「木の村五木」という五木森林組合のホームページを見たためです。そこには印象に残る写真がたくさん載っていてそれで決めました。五木に暮らして思うことは本当に自然が美しく移住してよかったと思っています。少し不便を感じることは宅配業者があまり五木に滞在していないようなので、通販など商品の受け取りが不安なので買い物のためらっていることです。今はまだ仕事だけで余裕がありませんが、今後はもともと自然が好きなので、五木の自然の中で色々なことを出来たらと思っています。よろしくお願ひします。



作業をしている岩本さん



昭和51年6月生まれ

### ● 議会の動き (8月～10月) ●

- 8** 4日 議員懇談会  
8日 第5回臨時議会(初議会)  
10日 定例郡議長会議(議長)  
17日 臨時全員協議会  
22日 県内町村議会常任委員長等研修会(各委員長、事務局長)  
23日 臨時全員協議会  
下球磨町村議会連絡協議会総会(議長、事務局長)  
24日 例月監査(中村監査委員)  
25日 郡町村監査委員協議会研修会(中村監査委員、事務局長)  
人吉球磨広域行政組合第3回定例会(黒川議員、川邊議員)  
28日 人吉下球磨消防組合第3回臨時会(岡本精議員)  
29日 決算審査意見書の提出(中村監査委員)  
臨時全員協議会  
30日 川辺川砂防促進期成会総会(議長)  
31日 第11回五木村の今後の生活再建を協議する場(全議員)

- 9** 2日 九折瀬堰堤完成報告会(全議員)  
4日 定例郡議長会議(議長)  
6日 定例全員協議会  
11日 臨時全員協議会  
12日 議会運営委員会  
16日 県民体育祭人吉球磨大会総合開会式(議長)  
18日 敬老式典(全議員)

- 19日 平成29年第3回議会定例会(19日～21日閉会)  
21日 広報委員会  
26日 下球磨議員親善グラウンドゴルフ大会(全議員)  
27日 例月監査(中村監査委員)  
29日 人吉球磨広域行政組合議員視察研修(黒川議員、川邊議員)

- 10** 2日 県道五木湯前線他要望活動(議長、経済常任委員長)  
3日 定例全員協議会  
広報委員会  
4日 県内町村議会議員研修(全議員)  
6日 定例郡議長会議(議長)  
人吉球磨広域行政組合第2回決算特別委員会(川邊議員)  
12日 広報委員会  
13日 村人材育成基金運営審議会(岡本議長)  
18日 広報委員会  
球磨郡議員親善グラウンドゴルフ大会(全議員)  
23日 例月監査(中村監査委員)  
24日 第6回臨時議会(全議員)  
26日 森林・林業・林産業活性化九州大会(経済常任委員会)  
27日 人吉球磨広域行政組合第3回決算特別委員会(川邊議員)  
31日 町村監査委員全国研修会  
(中村監査委員、事務局長、31日～11/2)

# 五木の重宝 植物シリーズ No.7



ダラの芽のてんぷら

## タラノ木

日当たりのよい場所に自生する落葉低木で、高さ3～4メートルになる。根が横に延びてふえる。幹や枝や葉に鋭い棘があり、春先に新芽がでるが、五木ではダラン芽とも言っている。山菜として、てんぷらや湯がいて酢味噌で食べている。また、花が咲く前のつぼみもてんぷらで食べられる。根や皮は薬草としても使われている。(胃、糖尿病)



タラノ木



タラノ花

## 編集 後記

任期満了に伴う五木村議会議員選挙が7月に行われ議員定数が10人から2人減の8人になり、改選後の初定例会では五木村の諸課題に対して各議員から熱心なもった予算質疑と一般質問がおこなわれました。今後も村民の皆様の負託に応えるために議会一丸となって頑張っていきたいと思えます。

議会だよりも改選後の第一号となります。これからも読みやすく分かりやすい紙面づくりに心掛けながら、議会活動の情報発信に心掛けたいと思っておりますのでよろしく願います。

朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。まいりました村民各位お身体をご自愛ください。(川邊)



そばの収穫

次回の定例会は12月中旬の予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

表紙題字：故 尾方 芳郎氏